

令和3年

# おおいた夏の事故ゼロ運動

期間 7月12日(月)から7月21日(水)まで

一斉行動日 7月12日(月)／7月21日(水)



運動の重点



# 1

## 横断歩道でのマナーアップの推進

～ドライバーと歩行者とで思いやりの連鎖を～

(前頁参照)

# 2

## 高齢者と子供の交通事故防止

### ●高齢者(歩行者・ドライバー)

・加齢に伴う身体能力の変化が運転や歩行に及ぼす影響(認知機能の低下、反射神経の鈍化等)について理解を深め、一層の安全運転に努めましょう。

★昨年の交通事故死者の6割以上が高齢者でした。

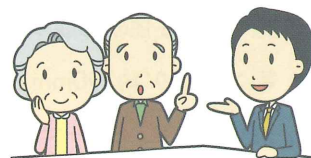
### ●ドライバー

・通学路・教育関係施設・公園・病院付近では、特に気をつけて運転しましょう。

高齢者の運転相談ダイヤル

## #8080

加齢や病気など運転に不安を感じたら専用の運転相談ダイヤルに相談しましょう。



# 3

## 自転車の安全利用の促進

自転車安全利用五則を守りましょう。

- ・自転車は、車道が原則、歩道は例外※
- ・車道は左側を通行
- ・歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- ・安全ルールを守る
- ・子どもはヘルメットを着用



※「歩道通行可」の標識がある場合、児童・幼児(13歳未満)、高齢者(70歳以上)、車道通行に支障がある障害者が通行する場合、交通の状況から歩道を通行することがやむを得ない場合等は自転車でも歩道通行が可能です。

自転車保険に必ず加入しましょう。(裏面参照)

# 4

## 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

●後部座席もシートベルトを着用!

●子供たちを守るため、チャイルドシートは正しく着用!

★大分県の後部座席のシートベルト着用率は、一般道で24.8%(全国平均40.3%、全国ワースト4位)、高速道路74.0%(全国平均75.8%)といずれも全国平均を下回っています。(R2年JAF調査)



非着用時の致死率

一般道 3倍以上  
高速道路 約12倍!